

赤い連発銃 (1956)

THE GUNS OF FORT PETTICOAT

メディア 映画

ジャンル 西部劇 ロマン스

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 82分

初公開日 1957/02/09

公開情報 COL

【解説】

南北戦争下、主人公のA・マーフィは、上司の大佐の強引なやり口に異を唱え、隊を離脱した北軍中尉。大佐率いる軍が、インディアンたちに不必要な強襲を加えようという所を、自分の組織した女たちでより平和的に対処しようと試みる。最後にある程度のドンパチはやむなしだが、結果、インディアンの被害は最小ですまされた、という、いくら捻ってみても、白人の厚顔無恥ぶりは拭えない話だが、女性たちで賑やかなのは楽しいし、大もとの発想は悪くない。監督は西部劇の職人、G・マーシャル。

【クレジット】

監督	ジョージ・マーシャル	George Marshall	
製作	ハリー・ジョー・ブラウン	Harry Joe Brown	
原案	C・ウィリアム・ハリソン	C. William Harrison	
脚本	ウォルター・ドニガー	Walter Doniger	
撮影	レイ・レナハン	Ray Rennahan	
編集	アル・クラーク	Al Clark	
音楽	ミッサ・バカラニコフ	Mischa Bakaleinikoff	
出演	オーディ・マーフィ	Audie Murphy	フランク・ヒューイット中尉
	キャスリン・グラント	Kathryn Grant	アン・マーティン
	ホープ・エマーソン	Hope Emerson	ハンナ・レイシー
	ジェフ・ドネル	Jeff Donnell	メアリー・ウェラー
	ジャネット・ノーラン	Jeanette Nolan	コーラ・メラヴァン
	ショーン・マクローリー	Sean McClory	エメット・ケトル
	アーネスティーン・ウェイド	Ernestine Wade	ヘティ
	ペギー・メイリー	Peggy Maley	ルーシー
	イソベル・エルソム	Isobel Elsom	